

# コミュニティ・スクールだより

第9号

## <令和4年度第3回学校運営協議会について>

3月23日（木）に、本校の「えほんのへや」において、第3回学校運営協議会（通算では9回目）が開催されました。その内容を報告します。

### 1. 第2回以降の学校の取組みとアンケート結果について

校長から第2回学校運営協議会以降の学校の取組みと、アンケート結果について報告しました。

取組みの概要と写真を掲載した資料、及び南一小だより3月号を使い、説明しました。



学校運営協議会の様子

### 2. 地域学校協働活動推進員、一小応援団、PTAの取組みについて

地域学校協働活動推進員の田中さんから、地域コーディネーターとしての取組みが報告されました。田中さんが本校の教職員向けに作成した「ニュースレター」を資料とし、取組みの様子と、来年度の活動について説明されました。また、吉木さんからは一小応援団の取組みが報告されました。

### 3. 令和5年度学校運営委の基本方針について

校長から、「令和5年度学校運営委の基本方針（案）」を説明しました。

委員の方から、「基本方針が明確になった。これをどう具体化させていくか、今後、聞かせてほしい。」といった発言がありました。

そして、基本方針は承認されました。

#### 4. 来年度の取組みを充実させるために

今年度の取組みについて、各学年で振り返りをして、それをまとめた資料をもとに、校長から説明しました。

#### 5. 閉会の挨拶

最後に、中村副会長から、次のようなまとめがありました。

子どもを中心に議論して、発信することが大切である。

子どもが夢や希望を抱けるよう、自己決定して取り組み、自己肯定感を高めていけるとよい。

子どもは失敗もする。失敗を地域が受け止めて、共有できるよう、地域の子どもの活動を伝えることが大切。行政にも頑張ってもらいたい。

2月に大学で行った親子で行うスポーツのイベントには、大阪狭山市からも多くの参加があった。子どもたちの自主活動のきっかけ作りができるとうい。

(文責 酒匂)